

# 北代遺跡の発掘調査成果

## — 平成12年度の発掘調査成果から —

### 1 はじめに

今回の企画展では、平成12年度に北代遺跡で発掘調査された縄文時代の粘土採掘坑（粘土を採取した跡）から出土した縄文土器や石器、土製品などを通して、縄文時代後期から晩期の本遺跡における人々の生活について紹介します。

### 2 平成12年度の調査成果について

調査地は、北代遺跡の南東の斜面地に位置しています。本遺跡では、これまでの発掘調査で縄文時代から奈良・平安時代にかけて、集落が営まれていたことがわかっています。平成12年度の調査では、縄文時代晩期の粘土採掘坑のほか、弥生時代の土坑、奈良・平安時代の掘立柱建物などが見つかりました。

粘土採掘坑とは、土器づくりや竪穴建物の床などに用いるための粘土を採取した跡のことです。

平成12年度に確認した粘土採掘坑は、調査地の南側斜面部分に南北6.9m、東西3.4mの範囲に広がり、深さは約1.0mに及ぶものもあります。同じ場所で何度も掘ったことから約60基の穴は重なりあっており、内部が袋状に張り出した部分もみられます。

平成12年度調査地の西側でも、粘土採掘坑を同14年度の調査で確認しており、これらはつながっていて、南北約16m、東西約15mの範囲に広がっています。時期は縄文時代晩期中葉から晩期後葉（約2,800～2,400年前）と考えられます。南北約2～10m、東西約2～6m程度の規模で数回にわたって掘削され、採掘場所が東から西へ移動していったことがわかりました。

本遺跡では、これまでに縄文時代後期から晩期の竪穴建物跡を3棟確認していますが、これらと集落と粘土採掘坑の関わりについては今後の課題です。

粘土採掘坑からは、縄文時代中期前葉から晩期（約5,000～2,400年前）の土器などが出土しています。そのなかには、新潟県でみられる後期前葉や東北地方でみられる晩期中葉の土器などが含まれており、これらの時期に本遺跡と他地域との関わりを示していると考えられます。

また、祭祀などに用いられたとされる晩期中葉の赤彩土器や注口土器のほか、岩版、石冠、石刀や土偶などが見つかりました。これらの出土品から、粘土採掘坑において何らかの祭祀が行われていた可能性があります。同様の事例として、本遺跡から南西方向に4.6km離れた古沢遺跡の縄文時代中期から晩期と考えられる粘土採掘坑からも、本遺跡の粘土採掘坑と同じ時期である縄文時代晩期後葉の土偶が出土しています。

### 3 展示品の解説

#### (1) 石器

石器は、打製石斧、たたきいし 敲石、すじといし 敲石（多面体敲石）、うちかきせきすい 筋砥石、きつき 砥石、打欠石錘、削器があります。

打製石斧は、粘土を採掘する際の土堀りの道具として使われました。また、敲石（多面体敲石）

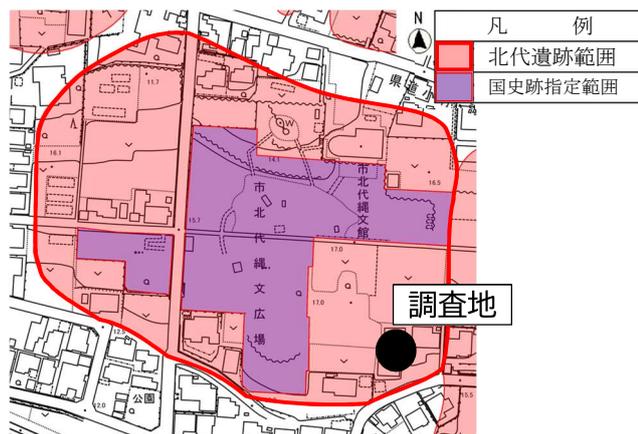


図1 平成12年度調査地位置図

は磨製石器の製作、筋砥石と砥石は玉造りに関連すると考えられます。

## (2) 縄文土器

粘土採掘坑から、縄文時代中期～晩期の土器が出土しました。

縄文時代中期後葉では、在地の土器である古串田新式と串田新式、東北地方でみられる大木8式に分類できる土器があります。古串田新式の土器には、楕円形区画内に貝殻の縁を押し当てた文様が施されています。これらの土器がつくられた縄文時代中期後葉は、北代遺跡の縄文集落が最も栄えた時期です。

縄文時代後期前葉では、在地の土器である岩嶺野式と気屋式、新潟県でみられる南三十稲場式に分類できる土器があります。岩嶺野式の土器は、細い粘土紐を貼り付けて文様が施されています。気屋式の土器は、口縁部に刺突や沈線を施し、胴部には太めの縄文がみられます。南三十稲場式とみられる土器は、沈線による三角形の文様がみられます。

縄文時代晩期中葉では、在地の土器である中屋式の注口土器、東北地方でみられる大洞式に分類できる赤彩土器があります。注口土器は、主に祭祀の際に飲み物を注ぐために使われたと考えられています。また、赤彩土器は、外面に顔料（ベンガラ）によって赤色を施しており、祭祀などの際に用いられたとされています。

縄文時代晩期後葉では、在地の土器である下野式に分類できる土器があり、外面は貝殻により条痕が施されています。

## (3) 焼成粘土塊

焼成粘土塊は、土器を作る過程で焼け縮みの度合いを見るために試し焼きしたものと考えられます。

## (4) 土製品・石製品

土製品には土偶、石製品には、岩版、動物形石製品、石刀、石冠があります。動物形石製品には、鼻面の長い形状と胴部に線を描くことからイノシシ（ウリボウ）を模した可能性があります。  
(宮田康之)

## 4 展示品目録

番号	遺物名	番号	遺物名
1	打製石斧	20	縄文土器 深鉢（中期）
2		21	
3	焼成粘土塊	22	縄文土器 深鉢（後期）
4		23	
5		24	
6		25	
7		26	
8		27	
9		28	
10	敲石	29	縄文土器 深鉢（晩期）
11		30	縄文土器 注口土器（後期）
12	敲石（多面体敲石）	31	縄文土器 注口土器（晩期）
13		32	縄文土器 深鉢（赤彩）（晩期）
14	筋砥石	33	縄文土器 壺（赤彩）（晩期）
15	砥石	34	土偶
16		35	岩版
17	打欠石錘	36	動物形石製品
18	削器	37	石刀
19	縄文土器 深鉢（中期）	38	石冠